



編集発行
 〒514-0004
 三重県津市栄町1丁目100番地
 三重県警察本部内
 (株)三重県防犯協会連合会
 三重県職域防犯組連絡協議会
 三重県金融機関防犯協会連合会
 事務局
 TEL 059-225-4333
 FAX 059-225-4329



三重県内の犯罪状況

● 罪種別犯罪発生・検挙状況 (暫定数字)

	発生件数(前年比)	検挙件数(前年比)
県下総数	23,427 (-2,113)	6,483 (-141)
凶悪犯	57 (-32)	46 (-17)
粗暴犯	553 (-21)	353 (+11)
窃盗犯	17,993 (-1,644)	4,580 (-62)
知能犯	845 (-43)	846 (+109)
風俗犯	111 (-21)	82 (+1)
その他	3,868 (-352)	576 (-183)
全国総数	1,585,951 (-117,093)	497,389 (-47,310)

● 平成22年中に三重県内で発生した刑法犯罪は、23,427件で、犯罪統計史上最高の数値を示した平成14年の47,600件の約半減になっている。

● 凶悪犯は、強盗25件(前年対比-30件)、放火6件(前年対比-7件)と大幅に減少しているが、殺人が14件(前年対比+6件)と増加している。

● 知能犯は、減少している。特に振り込め詐欺は、

- ・オレオレ詐欺 24件(前年対比-8件)
- ・架空請求詐欺 21件(前年対比-40件)
- ・融資保証金詐欺 6件(前年対比-24件)
- ・還付金詐欺 1件(前年対比-1件)

といずれも認知件数が前年に比べ減少している。

● 窃盗犯は、刑法犯罪全体の約77%と依然として高水準で推移している。

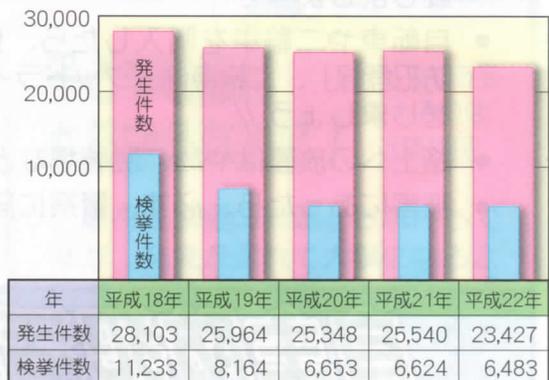
- ・侵入盗 2,082件(前年対比-208件)
- ・ひったくり 84件(前年対比-88件)
- ・すり 19件(前年対比-8件)

は減少しているが、

- ・自動車盗 430件(前年対比+28件)
- は増加している。

● 景気の悪化が窃盗犯の増加を招き、今後、犯罪の増加が懸念される。

過去5年 県下刑法犯 発生・検挙状況



(暫定数字)

ポインント
地域の団結、地域の目
互いの声かけ、共助の心

回										
覧										

あなたの愛車を守ろう！

自動車盗が急上昇！！

愛車を盗難から守るポイント

- 車から離れる時は、キーを抜き、必ずロックしましょう。
- 窓は完全に閉めましょう。
- 路上駐車はやめ、明るい監視の行き届いた駐車場を選びましょう。
- スペアキーを車内に置いたり、バンパーの裏などに隠しておくのはやめましょう。
- 車には盗難防止装置をつけるようにしましょう。
- 貴重品・金銭・ETCカード・携帯電話・カバンなどは車内に置かないようにしましょう。
- 盗難防止機器を活用して、積極的に防衛しましょう。(ボディカバーの利用も効果的です)



愛車への いたわり示す ドアロック



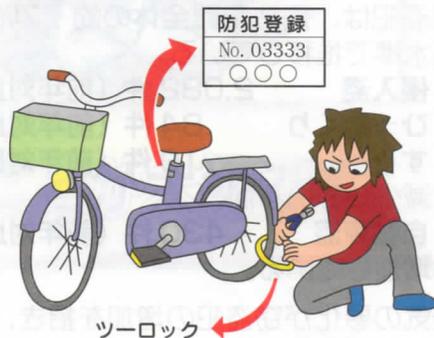
自転車



二輪車

の盗難防止対策

- 通常の鍵のほかにワイヤー錠などツーロックで施錠しましょう！！
- 自転車や二輪車を購入したら、自転車は「自転車防犯登録」、二輪車は「グッドライダー・防犯登録」をしましょう！！
- 路上への放置はやめ、駐輪場などに置きましょう！！
- 被害にあったら、必ず、警察に届けましょう！！



ツーロック

自主防犯活動への参加を！



～ 地域社会の連帯が安全・安心まちづくりに大きな役割を果たします ～

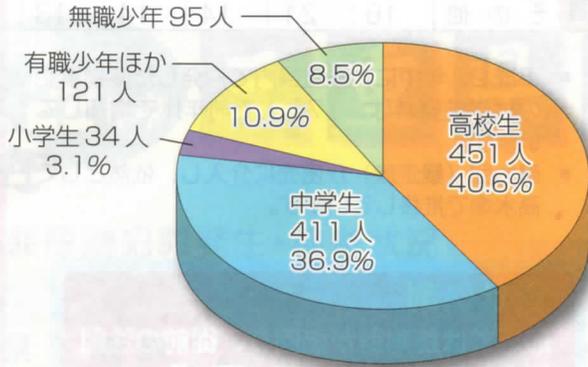
今、安全で安心して暮らせる地域社会の実現が強く求められています。これを実現するためには、地域住民が「自分たちの安全は自分たちで守る」という観点から自主防犯活動へ参加し、防犯の輪を広げることがとても重要です。この自主防犯活動を成功させるポイントは、「無理をせず、できることから」です。

平成22年中(三重県下) 少年犯罪の状況

減少傾向にあるが、中・高校生による犯罪多発で深刻

刑法犯少年の学識別割合

(暫定数値)



刑法犯少年の罪種別件数

(暫定数値)

罪種別	平成22年中(前年比)
凶悪犯	3 (-7)
粗暴犯	84 (-52)
窃盗犯	757 (+7)
知能犯	14 (+11)
風俗犯	12 (+7)
その他	242 (-87)
計	1,112 (-121)

補導された不良行為少年の状況

※不良行為少年とは、刑法犯・特別法犯などの犯罪少年に該当しないが、飲酒、喫煙、深夜はいかい等、その他の自己又は他人の特性を害する行為をする少年。



不良行為少年人数(平成22年中)
13,146人(前年比-2,728)
(暫定数値)

少年非行防止のワンポイント

子どもの変調(深夜徘徊、飲酒、喫煙、不登校など)を見逃さず、早期発見・早期対応(組織的・専門的対応)が大切。

児童虐待が急増!!

平成22年中に三重県警察が認知した件数は、93件(前年対比+20件)と大幅に増加しています。

~今でも児童が意識不明入院中の事案もあります~



虐待: 子どものサイン

- いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴る声が聞こえる
- 不自然なあざ、打撲、やけどなどが見られる
- 衣服や身体が、著しく不潔である
- いつもひとりで長時間外にいたり、徘徊している
- ちゃんと食事をとっていない様子である

子どもを虐待から守るために!

子どもたちを救えるのは近隣住民

虐待は家庭の問題とされがちですが、発見が遅れて大事になることがあります。周囲の人が子どものSOSをキャッチすることが重要です。周囲の目くばりが子どもの虐待を防ぐ大きな力になります。

子どもが「虐待を受けている」と思われる時は、

早急に児童相談所・警察に連絡(通報)して下さい

平成22年中 県下の薬物犯罪



**暴力団 不良外国人・暴走族
が密売に介入**

自分が自分でなくなる

依存性によってドラッグを使いつづけると、
いじょう せいしんじょうたい
異常な精神状態におちいり、まるで別人のように、
ドラッグの量を増やしたり、もっと強力な
ドラッグを使ったりすることになります。

● 三重県での最近5年間の薬物事犯検挙人員 ●

年	H18	H19	H20	H21	H22
人員	覚せい剤 148	152	118	137	158
	その他 16	21	14	14	13

- 平成22年中に、三重県内で摘発した薬物事犯の検挙被疑者は、171人で前年比で増加しています。
- 暴力団（暴走族）が密売に介入し、依然として高水準で推移しています。

はじめ
神経の興奮
(気分の高揚)
に伴い眠気や
食欲がなくなる

頭が
冴える！
あわしって
おこいかも？



ドラッグが切れると

激しい
脱力感と疲労感、
倦怠感とイライラ

もうダメ
クスリがないと
耐えられない



乱用がつづくと

幻覚、幻聴、
被害妄想、
精神錯乱

壁から命令が
響こえる！

この部屋は
虫だらけ！

あの人、私を
監視してる！



覚せい剤

最近では錠剤型が出回り、従前の注射
型より使用しやすくなっている。

対策のポイント

- 神経・体をむしばむ危険なもの
- 薬物所持・使用は「初犯でも懲役刑」



いし
勇気を持って強い意志を示すことが大切です。

子どもを犯罪被害から守るために

地域安全マップを作きましょう

子どもと一緒に学校周辺や通学路の危険箇所を点検し、
その結果をもとに「地域安全マップ」を作ってみましょう。
マップ作りによって、子どもが自ら犯罪が起こりやすい
場所を見つけ出すことができ、その場所には近寄らない
など犯罪被害を回避する力を身につけることができます。

